



2023(令和5)年5月1日発行 第109号

伊深まちづくり協議会ホームページ  
<http://ibukamachi.com>  
または **伊深まち協** 検索



報告

## 4月1日、2日 桜満開 鯉のぼりが泳ぐ晴天の中 **軽トラ市を開催しました!**

同時開催:いぶカフェ2周年マルシェ  
ギャラリー伊深



家庭であげられなくなった鯉のぼりをいただき、小学校南・西のフェンスに設置しました。今年からは「いぶいぶひろば」からもお楽しみいただけます。

軽トラ市では、新鮮なお米や野菜、果物、お菓子のほか、新しい企画として、各家庭のお蔵の中の古いものが出品されました。「自分の家では不用だけれど、他の人にとっては、ちょうどほしかった品」という、循環が生まれ、SDGs な取り組みとなりました。

いぶカフェ2周年マルシェには、アクセサリなどの販売ブースや、カイロプラクティック、美容コーナーなど全12テントが設置され、お目当ての品を求める人で賑わいました。

また、交流センター内では、「ギャラリー伊深」が同時開催され、春の作品展のほか、1月に亡くなられた伊深親子文庫代表の佐野綾目さんを偲ぶ展示がされました。



食べに来てください!!

**伊深食堂やります!**

- 主催:伊深まちづくり協議会  
(伊深ごはん研究会)
- とき:5月25日(木)11:30~14:00
- ところ:伊深交流センター
- 内容:朴葉寿司
- 会費:¥500-

※ テイクアウトもできます

※ 限定30食です。無くなり次第終了。 ▲写真はイメージです



## 報告

# 4月8日 しいたけ菌打ち体験&

## ♠♠ きのご原木等材料市を開催しました！

当日は曇ったり、晴れたり、雨が降ったりと、目まぐるしく変わる天候でした。テントは、安全のため早めに撤収し、JAの倉庫内での活動となりました。参加者は合計23組53人（大人34人、子ども19人）でした。菌打ち体験は、コナラの木にドリルで穴をあけ、菌を木づちで打ち込みます。家族での参加が多く、穴あけ作業で子どもの手つきを見守る微笑ましい保護者の姿がありました。最年少参加は2歳。木づちで上手に菌を打ち付けていました。様々な体験をさせたいというご家族の思いが素敵でした。来年の秋頃には収穫できるとのこと。今から楽しみですね。



## 報告

# 4月15日 旧櫻井邸での「<sup>たわ</sup>戯け」展

## 伊深ごはん研究会による炊き出しを行いました！



4月14日から5月7日までの金、土、日曜日に旧櫻井邸で、東京藝術大学彫刻科第二研究室主催の「<sup>たわ</sup>戯け」展が開催されています。

15日には「<sup>たわ</sup>戯け」展のイベントの一つとして、伊深ごはん研究会が出展作家と来場者の合計60人分の炊き出しをし、タケノコご飯と、けんちん汁を提供しました。



交流センターで6升のお米を炊き、タケノコなどの具材を煮込んで炊き上がったご飯に混ぜ込みました。けんちん汁は、地元の玉ねぎや里芋など具だくさん。

旧櫻井邸に運んで、温めて、仕上げにミツバとコシアブラの葉を載せました。はるばる遠方から来られた作家や来場の皆さんに、旬の伊深の味をご賞味いただくことが出来ました。



## 協議会の動き

●役員会（4月12日）での協議：

1. 結果報告 ①ひろばのオープンについて ②ひろばに設置するベンチについて ③3月26日予定の山歩き雨天中止について ④軽トラ市の開催について ⑤鯉のぼりの設置について ⑥しいたけ菌打ち体験&きのご原木等材料市についてそれぞれ報告がありました。

2. 今後の予定について 5月24日に定例会を開催（総会を兼ねる）するにあたり、委員構成、事業計画、予算案などを協議しました。また、伊深ごはん研究会から4年度の活動報告と、5月～8月にかけての活動予定の報告がありました。

## 生活の中で、何かお困りごとはありませんか？

ごみだしなど、ちょっとしたことならお手伝いさせていただきます。遠慮なく、各地区の「(ちょっとしたのむ輪)連絡員」または下記にご相談ください。  
**080-1561-4013**



伊深まちづくり協議会だより 第109号

2023. 5. 1発行（毎月1回1日発行）

発行責任者 伊深まちづくり協議会 会長 小林 喜典

事務局 美濃加茂市伊深町927-1

伊深交流センター内

電話 0574-29-1395 FAX 0574-29-0001

※ ご意見・お問い合わせもこちらまで

